

Japan Market Discovery

クラス2025-1

スタートアップのプロフィール





AC & C Company

AC & Cは、機械や設備にインダストリー4.0の機能を装備するソフトウェアプラットフォーム、MOZAKを提供しています。MOZAKは、生産ラインや製造企業が、AIやデータ分析アプリケーションを機械に簡単に導入・統合することを可能にします。このソリューションは現在、ライフサイエンス業界の生産ライン、例えば既製注射器の無菌充填機で使用されています。

創業者 ・ アメル・クヴィコ

対象業種

工業・製造業

産業オートメーション

[ウェブサイトを見る](#)



プログラム参加の目的

AC&Cは、日本市場への進出に関心を持っており、日本には大規模な設備および機械製造業が存在しています。同社は、ネットワークを拡大し、関連するパートナーとつながることで、自社のソリューションをさらに多くの製造業者へ展開することを目指しています。

特に、機械メーカー、部品メーカー、システムインテグレーター、製造業の企業との連携に強い関心を持っています。

解決する問題

機械メーカーやプラントメーカーは、自社製品をインダストリー4.0やインダストリーIoTのような上位システムと簡単に統合することができません。そのようなシステムでは、機械データを迅速かつ有意義に収集・処理するソリューションが必要となります。

既存顧客

4社のアクティブな有料ユーザー

キーテクノロジー

チームは、機械に簡単に適用できるソフトウェア・プラットフォームを開発。このプラットフォームには様々な機械学習アルゴリズムが搭載されており、状態監視や予防分析といったインテリジェントな機能を実現しています。

設立年： 2021 本部： ミュンヘン

展開地域： ドイツ チーム： 9人のフルタイム



Clyso

Clysoは、高度なデータ分析とAI機能を備えた大規模データストレージを必要とする企業向けに、コスト効率の高い分散データストレージソリューションを提供しています。同社のソリューションは、オンプレミス、パブリック、マルチクラウド環境に適しています。同社の顧客には、世界有数のERPベンダー、北米と欧州の大学、米州、欧州、オーストラリアのスーパーコンピューティングセンター、科学データセンターなどがいます。

創業者 ・ ヨアヒム・クラフトマイヤー

対象業種

エンタープライズ・ソフトウェア&ビジネス

産業オートメーション

[ウェブサイトを見る](#)



プログラム参加の目的

Clysoは、日本市場を理解し、現地の顧客に自社製品をどのように適合させるのがベストなのかに関心を持っています。同社は、日本におけるデータの爆発的な増加とストレージ需要の高まりを見ており、自社のソリューションがこの市場に適していると考えています。

彼らは、エンタープライズSaaS、スーパーコンピューティングセンター、大規模データストレージシステムを必要とする企業との関係構築を希望しています。

解決する問題

現在のストレージ・ソリューションは、AI、ビッグデータ、最新のワークロードの要求を満たすことができていません。ストレージ需要は毎年約25%増加しており、現在のソリューションのコストは維持できなくなりつつあります。

既存顧客数

70社の有料顧客、120社のアクティブ・ユーザー

キーテクノロジー：

Clysoのエンタープライズストレージソリューションは、Cephと呼ばれるオープンソースの分散ストレージシステムをベースに、独自のエンタープライズグレードの最適化機能で強化されています。また、このプラットフォームには高度な分析機能とカスタマイズされたAI最適化機能が搭載されており、さまざまな顧客のニーズに適應できるようになっています。

設立年：

2010

本部：

ミュンヘン

展開地域：

ドイツ、アメリカ、オーストラリア

チーム：

41人のフルタイムマー



CONBOTICS

ConBotics社は、使いやすい様々なロボットで建築に革命を起こします。彼らの最初の市場投入可能製品は、内装仕上げを簡単かつ効率的にする世界最軽量の塗装ロボット MalerRoboterです。このロボットは重さ130kg、6時間のバッテリー交換が可能で、1日に1,000平方メートルの塗装をこなすことができます。ハードウェアとソフトウェアは自社開発で、建設現場での使用に最適化されています。

創業者

- クリスティアン・アマヤ
- フィリップ・ヘイン
- デビッド・フランキー

対象業種

工業・製造業

ロボット工学

[ウェブサイトを見る](#)



プログラム参加の目的

ConBotics社は、MalerRoboterをグローバルに拡大しようとしており、日本を重要な市場としています。同チームは、建設業界における問題が明らかになったことから、同市場が事業拡大のターゲットとして非常に適切であると判断しました。彼らは建設会社やリフォーム会社とのつながりに関心があります。

解決する問題

建設業界では、手作業による作業、健康被害、人口動態の変化により、熟練労働者が不足しています。既存のロボットソリューションは、従来の産業用ロボットをベースとしており、運搬が困難です。

既存顧客数

有料顧客8社、アクティブユーザー12社

キーテクノロジー：

このロボットは、塗装不可能な物体の検出や壁の色の認識など、環境認識のためにAIを使用しています。

知的財産：

ハードウェアとソフトウェアはすべて自社開発。

設立年：

2021

本部：

ベルリン

展開地域：

ドイツ

チーム：

フルタイム10名



LAIFE

LAIFEが開発したNexnoteは、AIを活用した医師・歯科医師向けの音声録音・書き起こしツールです。カスタマイズ可能なプロンプト、オンプレミス展開、GDPRコンプライアンス、シームレスな統合を提供しています。LAIFEは現在、富士通ラーズ・ランゲージ・モデルと協力し、同社のソリューションを日本市場に適応させています。

創業者

- ビリー・メロ
- ホルガー・ドルニーデン
- ヤンノ・スターン

対象業種

ヘルスケア

ヘルスケアIT

[ウェブサイトを見る](#)



プログラム参加の目的

LAIFEは、一般的に技術導入に寛容で、Nexnoteのような効率化ツールのニーズがある日本の先進医療システムの探求に興味を持っています。彼らは、彼らの業務プロセスにソリューションが適合するかどうか助言してくれる医療専門家とのつながりを期待しています。

解決する問題

現在のノートの取り方は、間違いが起りやすく、情報が不完全で、書き写すのに時間がかかります。さらに、従来のノート作成方法では、データ・セキュリティが損なわれ、機密情報が危険にさらされる可能性もあります。

既存顧客数

なし

キーテクノロジー：

NexNoteはハンズフリーのAIボイスレコーダーで、高度な音声認識を使って会話をプライベートクラウドに録音します。AIエージェントは、自動要約、電子メール送信、医療専門家のための患者ドキュメンテーションなどの追加タスクを実行するようにカスタマイズすることもできます。NexNoteは富士通ラーズ言語モデルと連携し、日本語を解析します。

知的財産：

このソリューションで使用されているAIモデルは、チーム独自のものです。

設立年：

2020

本部：

ベルリン

展開地域：

ドイツ、シンガポール

チーム：

フルタイム3名



Workist

Workistは、調達および販売部門における文書処理のための完全自動化されたエンドツーエンドのソリューションを提供します。このソフトウェアは、領収書からERPシステムまで、すべての関連情報をキャプチャ、検証、転送します。Workistは、バックオフィスチームの効率化を可能にします。このソリューションは言語にとらわれず、市場にある既存の企業資源計画システムと統合することができます。

創業者

- ・ ティム・ウエグナー
- ・ ファビアン・プロシグ
- ・ アレクサンダー・ミュラー

対象業種

エンタープライズ・ソフトウェア&ビジネス

[ウェブサイトを見る](#)



プログラム参加の目的

Workistの狙いは、日本市場を理解し、この地域にどのように資源を投入するのがベストかを定めることです。同社は最近、いくつかのメーカーと提携を開始しましたが、今後も中堅メーカーや卸売業を開拓していきたいと考えています。

彼らは、バックオフィスの販売機能をいまだに手作業に大きく依存している中堅メーカーや流通業者とのつながりに関心があります。

解決する問題

一般的な製造業者や卸売業者は、販売データを手作業で基幹業務システムに入力することで、販売能力の約30%を浪費しています。これは、従業員や顧客をイライラさせる長いバックログと遅い処理を作成することができます。

既存顧客数

109社の有料顧客、3,050社のアクティブ・ユーザー

キーテクノロジー：

フリーテキストの電子メール、PDF、エクセルシートなど、さまざまな種類のドキュメントからの情報を処理できるAIモデルアーキテクチャ。

設立年：

2019

本部：

ベルリン

展開地域：

ドイツ、オーストリア、スイス、アメリカ

チーム：

フルタイム40人



VanOnGo

VanOnGoは、顧客重視のロジスティクス技術を通じて、配送体験を向上させることを目指しています。同社は、ロボティック・プロセス・オートメーションによってラストワンマイルと現場でのサービスを強化する配送プラットフォームを提供しています。同社のプラットフォームを利用することで、企業は配送プロセスをデジタル化し、オペレーションコストを10-20%削減することができます。同社のソリューションは日本の地図と住所をサポートしています。

創業者

- アンドレイ・ゴルビンスキー
- ドミトリー・ドルジェンコ
- アレクセイ・デニシユク
- ドミトロ・ユルチュク

対象業種

インフラと交通

物流・サプライチェーン

[ウェブサイトを見る](#)



プログラムの参加目的

VanOnGoは日本市場に大きな可能性を見出しており、より多くのパートナー、顧客、会社設立の可能性を確立したいと考えています。食品・食料品の宅配業者や郵便サービスなど、ラストワンマイルの物流業者とのつながりに関心があります。

解決する問題

限られた時間、複雑な交通手段、混雑した空間、買い物の肉体的負担などのために、多くの人々が配達の難しさに直面しています。特に、単身世帯、高齢者、言葉の不自由な外国人などにはその傾向が強いです。

既存顧客数

19社の有料顧客、2,100ア社のアクティブ・ユーザー

キーテクノロジー：

このプラットフォームは同社独自のAIに支えられており、ルートの最適化、自動割当・配車、車両管理などの機能を実現しています。

設立年：

2019

本部：

ミュンヘン

展開地域：

ドイツ、イタリア、ルーマニア、ブルガリア、ポーランド、ウクライナ、カザフスタン、イギリス

チーム：

フルタイム29人

お問い合わせ

メイベル・フー、プログラム・ディレクター
mabel.fu@start2.group

小田嶋アレックス、Start2日本代表
alex.odajima@start2.group

マルコム・リー、プログラム・マネージャー
malcolm.lee@start2.group

www.germanaccelerator.com

